

このコーナーでは、皆さんからの「お便り」や「写真」をお待ちしています。

【投稿について】

- ◆お便りは、字数200文字以内。写真は、1枚につき50文字以内。(文章は、必要に応じて添削する場合があります)
- ◆住所・氏名・年齢・性別・電話番号・ペンネーム(記入がない場合イニシャルで掲載します)を記入の上、伊佐PR課までご投稿ください。
- ◆投稿は、はがき・封書・メールまたは直接伊佐PR課(大口ふれあいセンター2階)へ
- ◆締切は、毎月10日  
 ※営利目的や個人、団体を批判・中傷するような内容は掲載できません。  
 ※紙面の都合上、掲載できないこともあります。

【投稿・問い合わせ先】

〒895-2511  
 伊佐市大口里2845番地2  
 伊佐PR課  
 「和みのひろば」係

☎ 04113  
 ✉ koho@city.isa.lg.jp



2月9日に大口小5年生でめのもちをつくりました。使ったもち米は、伊佐農林高校生といっしょにつくった「かおり米」です。4時間使いもちをつくと、色とりどりのもちができました。そのもちを大きな枝にくっつけて、めのもちが完成です。私はもちつきもできまし、もちのえだ付けもできたのですごく楽しかったです。そして、とてもおいしかったです。

(大口小5年 みさ)

ぼくが、めのもちづくりで感じたことは、大変さです。それは、もちをつくり仕事があつたり、火加減の調整やもちの成形があつたりしたからです。木にさしたもちも赤・白・黄・緑と、とてもきれいでした。教えていただいた大口コミュニティの皆さま、ありがとうございました。

(大口小5年 げんき)

2月に「めのもちづくり」をしました。大口コミュニティの方たちに準備・指導してもらい行いました。

その日は風が強く雪もちらついていたので、とても寒く感じました。色とりどりのめのもちが完成し、大口小にきれいなめのもちの花が咲きました。冷たく感じていた雪が、めのもちの彩りをさらに美しくしてくれました。

(大口小5年 もえか)

完成した「めのもち飾り」を見に行きましたよ。大きく立派でした。学校の大切な伝統行事として後輩たちに繋いでください。



編集後記

知人が突然、軽トラを寝泊まりできるように改造し四国の八十八ヶ所巡りに行くと言い出した。やりたくても出来ないその行動に夢を感じるような...ただ何故急にと疑問もわいた。このことを聞いた友人らは「軽トラで行けるもんかあ」「2〜3日で戻って来るなええ」とか悪態つきながらも、何か悩みがあるのか、もしや帰らないつもりではと不安が募る。旅の壮行会と称し招待した食事会では、お喋り仲間の質問攻めに、冗談混じりに答えていたが、徐々に本当の理由がわかってきた。仕事などのストレス解消、自分を見つめ直しこれからの生き方を探るために決意したとのこと。ある人が真剣に「死ぬつもりじゃなかどね」と確認すると、「バカ!そげなことほせん」と笑った。帰りの表情は明るく、「今夜ストレス解消できたねえ、四国に行かなくてもいいじゃない」とひやかされ、皆で大笑いした。

誰でもここに疲れをため込むと悲しい命の選択をしようかもしれない。個人の問題ではなく、誰かに話してみよう。身近な人でも相談窓口(13頁)でも、つながって支え合います。知人は66歳、元気に旅しているかしら。



人口のうごき (住民基本台帳から)

H27. 2. 1 現在 (前月比)

総人口	28,107人	(- 79)
男	13,021人	(- 29)
女	15,086人	(- 50)
世帯数	13,975世帯	(- 45)